

インボイス記載事項チェックシート

インボイス

- 発行者の氏名又は名称
- 登録番号
- 取引年月日
- 取引の内容
(軽減税率対象なら、その旨)
- 税抜又は税込価額の合計額(税率ごとに計算)
- 適用税率(10%又は8%)
- 消費税額等(税率ごとに計算)
- 宛名

書類の名称は自由
(納品書・領収書など何でもOK)

R6. 〇月分

請求書

A株式会社御中

※は軽減税率対象	税抜金額	税額
牛肉 ※	10,000円	800円
割り箸	3,000円	300円
⋮	⋮	⋮
10%対象	25,000円	2,500円
8%対象	13,000円	1,040円

B株式会社
T1234567890123

宛名

取引年月日
(一定期間をまとめてもOK)

取引の内容
(軽減税率対象なら、その旨)

税抜又は税込価額の合計額
(税率ごとに計算)

適用税率

消費税額等
(税率ごとに計算)

発行者の氏名又は名称
登録番号

簡易インボイス ◀ 小売店・飲食店など、不特定多数を相手にする事業なら発行できます

- 発行者の氏名又は名称
 - 登録番号
 - 取引年月日
 - 取引の内容
(軽減税率対象なら、その旨)
 - 税抜又は税込価額の合計額(税率ごとに計算)
 - 適用税率(10%又は8%)
or
消費税額等(税率ごとに計算)
 - 宛名 ← 不要 (「上様」でもOK)
- どちらかでOK

宛名なしOK!

_____様 領収書 R6年●月●日

12,500円也 (10%)

飲食代として B株式会社
T1234.....

※簡易インボイス対象

適用税率が書いてあるので
消費税額は不要!

発行時のワンポイント・アドバイス

法令上の記載事項ではありませんが「簡易インボイス対象である旨」を記載しておく、「記載不備のインボイスでは？」と誤解した取引先から確認等を受ける手間が減らせます。

記載不備のインボイスを受け取った場合



この領収書、消費税額の記載がない…？



もしかしたら**簡易インボイス**かもしれません

➡ 簡易インボイスなら **税率さえ書いてあればOK!**

簡易インボイスが**発行可能な事業**

スーパー・コンビニ・百貨店・文具店・雑貨店などといった**小売店**、**飲食店**、**タクシー**、**時間貸し駐車場**、**写真店**、**旅行会社**・**旅行代理店**、その他**不特定かつ多数の者を相手にする事業**

(例) 通販サイト、ホテル、航空機、レンタカー、宅配サービス、会員向けセミナー etc.



記載事項が明らかに誤っている…



誤り・不足事項を取引先と共有して確認を受けることで、**自ら修正することも可能**です!



ここを直します!

内容を
双方確認

了解です!



確認時のワンポイント・アドバイス

修正した請求書に「修正事項●月●日先方確認済み」といった文言を記載しておけば、確認を受けたことを明らかにできます!

その他ワンポイント・アドバイス

インボイスの消費税額、**計算方法はありますか?**

1,345円?



1円未満の端数処理は、**1インボイス**当たり、**税率ごとにそれぞれ1回**

➡ **商品・明細行ごとの端数処理は×**

【発行者の皆様へ】

端数処理は、受領側では確認が難しいので、発行側の責任でしっかり確認をお願いします!

対価の額	消費税額
5,106円	510円
8,359円	835円
合計	
13,465円	1,346円